

光化学スモッグへの注意について

光化学スモッグとは

ガソリンや溶剤などに含まれる揮発性有機化合物(VOC)が、自動車や工場からの排気ガスに含まれる窒素酸化物(NO_x)と、太陽からの強い紫外線を受けて化学反応し、『光化学オキシダント(OX)』という新たな物質を作り出します。

光化学オキシダントの濃度が高くなると、白いモヤがかかったようになります。この現象を『光化学スモッグ』といいます。

光化学オキシダントの濃度は、風が弱く、日差しが強く、気温が高い日に高まる傾向にあります。

光化学スモッグの被害

光化学オキシダントの健康への影響については、眼の刺激(眼のチカチカ感、流涙等)症状や、のどの痛み、いがらっぽい感じ、息苦しい等の呼吸器の粘膜刺激症状が主体であり、ぜんそく患者に対しては発作の誘発がみられることが知られています。

光化学スモッグ注意報の発令

浦安市を含む葛南地域において、光化学オキシダントにより大気汚染の状況が悪化し、測定値が0.12ppm以上である状態になり、かつ気象条件からみてこの状況が継続すると判断されるときに、千葉県が光化学スモッグ注意報を発令します。

光化学スモッグ注意報が発令された際には、防災無線による放送や、市の重要なお知らせメール等で発令情報を周知しています。

光化学スモッグ注意報が発令されたら

- ◆ 光化学スモッグ注意報発令時においては、できるだけ戸外での激しい運動は避け、屋内活動に切りかえてください。ただし、虚弱体質あるいは病弱の方は室内においても安静を保つよう努めてください。
- ◆ 必要に応じ窓を閉じる等の措置を講じてください。
- ◆ 光化学オキシダントによる影響を受けたと思われる場合には、すみやかに洗眼、うがい等を行ってください。特に症状のひどい場合には、医療機関により、専門的な診療を受けてください。
- ◆ 不要、不急の自動車を運行しないようにしてください。